

川副中 School Life

We Love Kawasoe!

7月の全校集会「言葉は心の贈りもの」

7月1日(水)に全校集会での話について、一部を紹介します。

【全校集会での話】

言葉には2つの力があると言われています。

1つ目が、花束の言葉。「ありがとう」「助かったよ」「頑張ってるね」など、言われた人の心にパッと花が咲き、明るい気持ちにさせる力です。

2つ目がナイフの言葉。「そんなこともできないの」など、目には見えないけれど、相手の心を深く切りつけ、時には一生消えない傷を残す力です。

なぜ言葉がナイフのようになってしまうのか。それは「相手がどう感じるか」という想像力が欠けた時だと思います。「ただの冗談」のつもりでも、相手にとっては「鋭いナイフ」に感じる場合があります。SNSなどの文字だけのやり取りは、表情が見えない分、言葉がより鋭利なナイフになりやすい。

「この言葉を投げたら、相手の心に花が咲くか、それとも傷がつくか」を一瞬だけ立ち止まって考えてほしい。

本校を、「言葉の花束」を贈り合える、安心できる場所にしてください。

たった一言で、人は傷つく。たった一言で、人は微笑む。

あなたの言葉は、どちらですか。

言葉は、刃物にもなれば、花束にもなる。

たった一言の重み。言葉には形がないけれど、もし目に見えたとしたら、花束ですか。それとも、刃物ですか。